

## 今後の活動予定

### 第6回 猪名川クリーン作戦

第6回猪名川クリーン作戦は猪名川クリーン作戦実行委員会が主催となって、下記の日程で行われます。当日は、飲み物、雨具、手袋、火ばさみなどを持って、みんなで猪名川をきれいにしましょう。

開催日：2009年2月7日(土)

※2月7日(土)午前7時の時点で雨天の場合は、2月8日(日)に延期します。[ただし、①②は中止します。]

集合場所	集合時間
①猪名川漁道「川の案内所」(猪名川町)	13:00~
②猪名川町宮南プール駐車場(猪名川町)	10:00~
③ゴルフ橋下流右岸(川西市)	10:00~
④清和台東 清和苑下(川西市)	10:00~
⑤多田神社御社橋下流右岸(川西市)	10:00~
⑥コンニャク橋右岸(川西市)	10:00~
⑦イズミヤ前猪名川左岸河川敷(川西市)	10:00~
⑧ドラゴンランド阪神高速高架下(川西市)	10:00~
⑨長明寺川合流地点(川西市)	10:00~
⑩猪名川東久代運動公園事務所前(川西市)	10:00~
⑪猪名川運動公園事務所(池田市)	10:00~
⑫JR北伊丹駅(伊丹市)	10:00~
⑬農業公園東側河川敷(尼崎市)	10:00~
⑭猪名川公園北側河川敷(尼崎市)	10:00~
⑮葦川中園橋左岸(尼崎市)	10:00~
⑯葦川園田橋下流左岸(尼崎市)	14:00~
⑰葦川橋西詰河川敷(尼崎市)	10:00~
⑱道の駅広場「大空広場」(尼崎市)	10:00~
⑲猪名川利倉橋左岸(豊中市)	10:00~

(※クリーン作戦は2時間程度を予定)



### 出前講座(防災編)やっています! の開催地区随時募集中



猪名川河川レンジャーがコーディネートする出前講座(防災編)を開講しています。出前講座(防災編)は、猪名川流域の住民の方たちを対象に、猪名川の洪水の特徴を理解し、水防災に対する自助(自分の手で自分や家族を守るための備えや行動)・共助(災害時要援護者支援など地域の方と協力して、地域を守るための備えや行動)の意識啓発を図ることによって、地域防災力の向上と確立に寄与することを目的としています。

開講ご希望の方々や、ご質問のある方は、下記メールアドレスまでご連絡ください。

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、下記HP・メールアドレスをご利用頂くか、猪名川河川事務所 管理課までご連絡下さい。

猪名川河川レンジャーのホームページ：<http://iranger.web.fc2.com/>  
メールアドレス：[inagawa\\_ranger@ss.pacific.co.jp](mailto:inagawa_ranger@ss.pacific.co.jp)

猪名川河川事務所 管理課 電話番号：072-751-1111(代表) 住所：池田市上池田2丁目2番39号  
(発刊日：平成21年1月19日)

# いながわ 猪名川河川レンジャー NewsLetter vol.2

## 人と川をつなぐ



### 河川レンジャーって何?

『河川レンジャー』は、地域と連携した河川整備を進めるうえで、住民に川に関心を持ってもらい、住民参加型の河川整備の推進を支援する立場で、住民と行政との関係をコーディネートし、人と川をつなぐ役割を担っています。猪名川流域の水辺での活動などを通じて、「防災」「維持管理」「河川利用」「環境保全」「水辺文化」の5つの分野に貢献しています。

# 猪名川・藻川

## 河川保全利用委員会通信



### 猪名川・藻川の環境改善

#### — 猪名川の自然再生 —

#### 猪名川の自然再生とは・・・

##### 猪名川の自然再生

猪名川の自然再生は、猪名川本来の生物相が生息・生育し、これら生物の再生産が順調に行われることで生物の多様性が維持され、地域の人々が安らぎふれあえる身近な自然に再生し、自然と共生する社会の実現を目指すことです。

##### 自然再生の目標

かつて猪名川に存在した“多様な生物がすむ身近な”河川環境の回復

#### 住民参加

- 猪名川は外来植物の種類が多いことや外来植物に覆われている面積が多いため、もともと河原に生きる生き物が生息地を広げていけるような豊かな河川環境が回復するためには、植生管理(例えば、雑草の抜き取り)に相当の人手が必要です。
- 流域の市民団体や河川公園でスポーツをする人が中心となって外来種の駆除を行なう、「猪名川エコアップキャンペーン」への参加を呼びかけています。



##### レキ河原の再生

●かつての猪名川には、きれいなレキ河原が各地にあり、河原に固有の動植物が生息・生育する場所でしたが、河道改修や高水敷造成、土砂供給の減少等の様々な要因により、本来裸地であった河原に土がたまってマウンドができ、そこに草や樹木がはえて河原が少なくなり、それら生物の生育環境が失われつつあります。

●東久代運動公園の水辺では、一部の区域でマウンドを掘削して人工的にレキ河原を造成するなど、河川環境の再生・回復に向けた取り組みを進めています。



##### オギ原の再生

●昔の猪名川には、砂レキ地やオギ原の河原が広がっていたようです。

●水際部を緩い横断勾配で掘削・造成することにより、湿地および水陸移行帯の再生・創出を行い、生態系の再生・回復として“オギ原の再生”に向けた取り組みを進めています。



#### 猪名川・藻川河川保全利用委員会とは・・・

猪名川・藻川河川保全利用委員会は、猪名川・藻川の「川らしい利用のあり方」について皆さんと一緒に考え、河川敷での公園利用について河川管理者が許可を行うにあたって、河川的环境面にも配慮した保全利用の観点から意見を述べるための委員会です。

学識経験者等で構成し、猪名川・藻川のうち、猪名川河川事務所が管理している区間を対象としています。

「淀川水系河川整備計画」に基づき設置されているものです。